

2026年4月9日

三洋化成のアグリ情報サイトを公開

— 植物本来の力を引き出すバイオスティミュラント資材(液状肥料)を紹介 —

三洋化成工業株式会社
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、代表取締役社長:原田 正大)は、植物本来の力を引き出し、作物の収量・品質向上を支援するバイオスティミュラント(BS)^{※1}資材(液状肥料)に関する情報サイトを公開しましたので、お知らせいたします。

サイト URL: <https://agri.sanyo-chemical.co.jp/>

本サイトでは、各開発品の特長や実証試験結果を紹介するとともに、農業関係者向けにサンプル提供の受付も開始しています。ご希望の方は、サイト内のお問い合わせフォームよりお申し込みください。

【背景】

近年、農業分野では気候変動に伴う高温・乾燥などの環境ストレスが増加し、収量や品質への影響が課題となっています。また、従来の化学肥料や農薬への過度な依存は、温室効果ガス排出や水質汚染などの環境負荷や病害虫の耐性化などの問題を引き起こしています。こうした中、従来の肥料や農薬のように植物の栄養補給や病害防除を目的とするのではなく、植物に刺激を与えて植物本来の力を引き出す「バイオスティミュラント(BS)」が注目されています。BS資材には、植物の環境ストレス耐性を高めて化学肥料や農薬の使用量を抑え、環境負荷の低減と作物の健全な生育を支援することが期待されています。

【当社のBS資材】

当社は、ペプチドの構成成分であるアミノ酸が植物の代謝や光合成を活性化し、養分吸収効率を高めるなど、BS機能を持つ点に着目しました。アミノ酸の組み合わせを制御することで、こうした機能を最適化したペプチドを農業に応用する「ペプチド農業」の確立を目指しています。

その中で、天然素材からBS効果を示す有用成分を見出しました。そこでまずはBS資材の価値を広く知っていただくことを目的として、当該有用成分を活用したBS資材を先行的に市場提供します。そこで得られるフィードバックやデータは、今後のペプチド開発へ還元し、機能の最適化に役立てていく予定です。

本サイトでは、先行提供するBS資材として、光合成と栄養吸収を効率化する卵殻膜由来のペプチド関連成分を活用した『&Peptide E』(アンドペプチド・イー)と、根張り、収量、品質を改善するハーブ由来成分(ポリフェノール等)を活用した『AGPEP-GR』(アグペップジーアール)を紹介しています。これらのBS資材(液状肥料)は、宮崎県新富町などでの実証試験で、植物の環境ストレス耐性向上や健全な成長促進に寄与することが確認されています。

■ 『&Peptide E』 (アンドペプチド・イー、開発品)

卵殻膜由来成分を活用した BS 資材 (液状肥料)。

(肥料登録番号：生第 108727 号)

本品中の BS 成分は、卵殻膜タンパク質から得られるシステインを含むペプチドです。

環境ストレス耐性を改善し、健全な育成をサポート。

光合成と栄養吸収を効率化。農薬や肥料など他資材との併用もでき、
葉面散布、土壌施用両方に対応。

遊離アミノ酸と比較してゆっくりと吸収されるため、施用回数の
低減が期待できる。



■ 『AGPEP-GR』 (アグペップジーアール、開発品)

ハーブ由来のポリフェノールを含む BS 資材 (液状肥料)。

(肥料登録番号：生第 108496 号)

環境ストレス耐性を付与し、健全な育成をサポート。

育苗・定植後の根張りを促進し、収量や糖度・でんぷん価などの品質を
改善できる。



※サンプル提供は数量・地域に限りがあるため、申込状況に応じて調整させていただく場合がございます。

※いずれも農林水産省が 2025 年 5 月 30 日に策定した「バイオスティミュラントの表示等に係るガイドライン」
に準拠しています。

※いずれも肥料成分を含むため、肥料法に基づき登録されています。農薬ではありません。

【今後の予定】

本サイトを通じて、より多くの農業関係者の皆様に当社 BS 資材を認知いただくとともに、サンプル提供
を通じて実績を積み重ね、今後の本格販売に向けた準備を進めてまいります。当社は、持続可能な農業
に貢献するソリューションの開発に一層注力してまいります。

<参照>

※1 バイオスティミュラントとは、植物やその周辺の土壌が本来持つ力を引き出すことで、栄養成分の吸収効
率や利用効率を高め、乾燥・高温・塩害などの環境ストレスへの耐性を改善し、結果として作物の品質や収量
の向上につながる資材です(農林水産省「バイオスティミュラントの表示等に係るガイドライン」より)。

<本件に関するお問い合わせ先>

三洋化成工業株式会社

経営企画本部 コーポレート・ガバナンス部

電話 075-541-4312

<https://www.sanyo-chemical.co.jp/>